

心不全患者に対する退院サマリーの実態調査と記載内容の検討に関する研究

1. 研究の対象

2022年3月～2022年7月に当院で心不全治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

調査項目は、年齢、退院時に使用されている薬剤数、退院後の薬剤管理方法、退院時薬剤管理サマリーの自由記載欄です。年齢は65歳以上か未満か、退院時の使用されている薬剤数が6剤以上か未満か、退院後管理方法が本人様か第三者かで群分けを行います。各群で、サマリーの自由記載欄に心不全患者の退院後注意が必要で観察すべき項目の「食事/塩分」「体重」「アドヒアランス（服薬状況）」「心不全手帳の有無」について記載されているかを調べます。記載あり・なしで評価を行い、退院時薬剤管理サマリーの記載内容の傾向を調べます。調べた結果をもとにより良い退院時薬剤管理サマリーを模索し、現状の問題点を抽出します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：DPC病名、退院時薬剤管理指導の有無、年齢、退院サマリーの記載内容（退院時使用薬剤数、退院後の管理方法、退院サマリーの自由記載欄）

試料：なし

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

研究責任者：京都中部総合医療センター 医薬品情報係長 春名康裕

-----以上